

町出身のJリーガー・川辺隆弥選手 津久井町長を表敬訪問

7月2日、町出身でサッカーJ1リーグ・大宮アルディージャの川辺隆弥選手が、津久井町長を表敬訪問し、前半戦の結果や後半戦に向けての決意を語ってくれました。

当日は、川辺選手から町長にサイン入りレプリカユニホームとオフィシャルフラッグが手渡されました。川辺選手は、「8月19日（日）に熊谷スポーツ文化公園・陸上競技場で、鹿島との試合があります。このユニホームを着て、ぜひ応援にきてください。がんばります」と話してくれました。

町長は、「アルディージャのホームスタジアムに隣接した県営大宮公園・小動物園では、我が町出身の子グマの“ヨリー”が飼育されています。“ヨリー”ともども応援しています。J1リーグでの益々の活躍、そして、初ゴールを期待しています」とエールを送りました。みなさんも川辺選手を応援してあげてください！



「埼玉県母と子のよい歯のコンクール」 榎本江津子さん・亜夢ちゃん親子埼玉県知事から表彰

7月5日、彩の国すこやかプラザ（さいたま市）で「平成19年度埼玉県母と子のよい歯のコンクール」が開催されました。同コンクールは、昨年度3歳児健診を受診した幼児とその母親を対象に、歯や口の中の状態が良い親子を表彰するもの。熊谷保健所の代表として参加した榎本江津子さん、亜夢ちゃん親子（用土3）は、最優良親子として、埼玉県知事ならびに埼玉県歯科医師会会長から表彰されました。



硬筆中央展覧会で 埼玉県知事賞受賞

平成19年度（第46回）硬筆中央展覧会において、城南中学校1年生の小川紗裕里さん（写真右・平倉）が、埼玉県知事賞を、また姉の中学3年生の小川裕香里さん（写真左・平倉）も埼玉県書道教育連盟賞を受賞し、姉妹そろってのうれしい受賞になりました。紗裕里さんは「一生懸命練習しました。知事賞をいただいて、とてもうれしいです」裕香里さんは「あまり時間がとれない中、精一杯練習しました。書道教育連盟賞がとれて良かったです」と話してくれました。



第1回「寄居エキナセア祭」開催！

7月7日・8日に中間平緑地公園周辺のエキナセアほ場に寄居町エキナセア生産組合（渡辺秀之組合長）による第1回「寄居エキナセア祭」が開催されました。

当日は、町民の皆さんや県内の各地から観光客が訪れ、エキナセアの花畑の散策やエキナセア茶の試飲を楽しみました。また、エキナセアのクッキー・ジャムや地元農産物などの販売も行われ、大変な賑わいとなりました。

渡辺組合長は「エキナセアは、北アメリカ原産のキク科の多年草で、風邪やインフルエンザの予防等に効果があるとされています。今回の祭を契機に寄居産・無農薬・無化学肥料栽培エキナセアをどんどんPRしていきます」と話してくれました。



よこい夏まつり 勇壮、華麗なみこしが繰り出しました

7月7日、8日、市街地通りで「よこい夏まつり」が開催されました。

8日には、「男性みこし」、「女性みこし」のほか、「子どもみこし」も繰り出し、訪れた見物客と一体になって市街地を熱気で包みました。



社会を明るくする運動 PRパレードが行われました

7月は、社会を明るくする運動の強調月間でした。

深谷地区保護司会寄居支部は、7月3日に深谷市花園・川本地区保護司会と合同でPRのためのパレードを行いました。

当日は、寄居町役場で出発式を行い、寄居警察署のパトロールカーを先導に寄居町内及び深谷市花園・川本地内をパレードし、犯罪や非行防止のPRを行いました。



露梨子区で子供みこしを購入 コミュニティ推進のために

露梨子区（戸丸収弘区長）では、6月に財団法人自治総合センターが実施している平成19年度宝くじ助成を受けて、子供みこしと曳き車を購入しました。

子供みこしや曳き車は、コミュニティの輪を広げることを目的に購入したものです。7月15日に行われた「夏祭り」当日は、台風の影響で公会堂内での披露目となりました。祭りに参加した子どもたちは、「ピッカピカのみこしがカッコいい！」、「見た目より重く感じる」などと話してくれました。

